

# 清流

## 保護者アンケートの結果

先週号で、「コミュニティ・スクール」についての記事を書きました。そこで、「一番簡単に説明すると、『コミュニティスクールとは、学校運営協議会が設置された学校』のことだ。」と書きました。そして、この「学校運営協議会」は、法的に様々な権限を持ちつつ、地域や保護者の方々が学校運営に参画するための会であることも説明しました。(本校は、熊本版コミュニティ・スクールなので、法的な権限は有していません)

したがって「学校運営協議会」は、学校の教育活動を評価することも必要になってきます。本校でも今後、評価をしていただく会議を開催していく予定です。その場合、基礎資料として必要かつ不可欠なのが、保護者の方々や児童へのアンケート結果です。本校では今年、二回のアンケートを実施することにしました。本号では、先日実施した1回目の保護者向けアンケートの結果の一部についてお知らせし、考えてみたいと思います。(アンケート結果全体は、学校ホームページに掲載するとともに、来週末に予定されております学習発表会時に配布する予定です。)

全体的には、良好な回答(肯定的な回答が80~90パーセント程度)をいただいておりますが、下のような項目において課題を感じる結果となりました。

- ・学校は、子どものよさを見つけ伸ばそうとされていると思いますか。
- ・学校は、思いやりや感謝の心をそだてていると思いますか。
- ・学校は、いじめや差別にない集団をつくっていると思いますか。
- ・学校は、社会ルールやマナーを守る態度をそだてていると思いますか。
- ・学校は、子どもたちの体力向上に努めていると思いますか。

【評価段階】 A:とてもそう思う B:少しそう思う C:あまり思わない D:全く思わない

これらの項目は全て、前回の調査結果(平成28年度末)から、肯定的回答数値(AとBの合計値)がマイナス5ポイント以上のものです。心の教育に関する重要な項目がほとんどですので、学校としてしっかりと受け止めないといけません。しかも、下枠内のような学校生活全般、学習に関する重要な項目においても肯定的ポイントが下降していました。

- ・お子さんは、楽しく学校に通っていますか。
- ・学校は、楽しくわかる授業を行っていると思いますか。
- ・学校は、子どもの能力に応じた指導や評価をしていますか。

それぞれの項目で考えれば、数ポイントの下降ではありますが、これだけ多くの重要な項目で下降が見られることには、何か原因があるのだと考えています。それが何なのかは現時点では把握できていませんが、今後、保護者の方々からご意見やお考えを伺うことで把握していけたらと思っています。そして、これらの結果は、われわれ職員集団にとって、保護者の方々からお示いただいた大きな課題なのだと感じています。

この結果を真摯に受け止め、我々をもっと信頼していただき、ともに子どもたちの健やかな成長が目指せるよう、日々の教育活動を振り返り、改善していかなければならないと痛感させていただき結果となりました。

アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。